

# 一 歩

## 平和は美しいもの

「平和は美しいものだし、家族がいるということは平和がまだちょっとある。校長先生はどう思いますか?」4年生の明崎柊羽くんからの問いかけです。4年生の国語で世界一美しい自分たちの村を戦争によって破壊された物語の学習後に書かれたものです。この問いに、私は自分が満足いく十分な答えが見つけれずにあります。子どもたちが考えていることは、凝り固まった私の頭では到底考えつかないようなことなんだと思いました。生比奈小学校で子どもたちと過ごす日々は、毎日が平和で美しいです。



最近、お昼休みに子どもたちが読書をするために校長室に来てくれます。卒業式の練習をしていて何かを感じたのか、折り紙で自分の卒業証書を作り見せてくれます。本を読んだり卒業式の練習をしたり校長室の掲示物を見たりと興味はどんどん変わっていくのですが、刺激を受けているようです。

廊下には、今年度、徳島県の審査で表彰された作品を掲示しています。1年生の中柊陽さんは読書感想画優秀賞、2年生の上村結愛さんは優良賞、5年生の武市萌々愛さんは県佳作となりました。3年生の向井桂治さんも子ども美術展優秀賞となりました。子どもの絵は、毎日見ても飽きません。のびのびしていて自由でカラフルで、夢と希望に溢れています。ご来校の際には、ぜひ見てください。各階の中央掲示板に額に入れて掲示しています。

6年生は、卒業式に向けて最後の追い込みをしています。マスクをしての呼びかけや歌唱でなかなか思うように声が届きませんが、それでも一生懸命歌っている様子が伝わってきます。卒業証書を受け取る所作も美しくなってきました。当日、最高の姿を保護者の方に見ていただきたいです。

生比奈小学校には、美しい平和な姿がたくさんあります。ここで毎日子どもたちと過ごすことができ本当に幸せです。この美しく平和で幸せな日々が続きますように・・・そして、卒業して



いく6年生にも、新しい環境が美しい平和で溢れていますように・・・願わずにはいられません。さあ、いよいよ卒業証書授与式です!